

## 1. JACB マーケット調査委員会の報告書が発行されました。

JICQA を含めた、国内の多くの ISO 認証機関が日本マネジメントシステム認証機関協議会 (JACB) に加盟しています。この度 JACB のマーケット調査委員会より、ISO 認証取得組織の意識調査結果をまとめた 2021 年度の報告書が公開されました。

報告書は以下の JACB 事務局からの案内文に記載のリンクより、ご覧いただけます。  
ぜひ一読いただき、皆様の ISO 活動にお役立てください。

### <JACB 事務局の案内文より転載>

この度、JACB (日本マネジメントシステム認証機関協議会) では、ご関係の皆さまの多大なるご協力を得て、ISO 認証取得されている認証組織様に対し、広範囲にわたる調査を実施いたしました。

最終的に 4500 を超える方々から回答をいただき、組織が「ISO」に関する「認証」「規格」「審査」それぞれ 3 つの価値をいかにとらえ、運用状況などを調査することによって、「ISO」の効果的な活用方法を明らかにしようと分析いたしました。

その結果として、今回の報告書をまとめ、発行するに至りました。

認証組織様、各審査機関に所属する審査員並びに職員様、幅広い方々にご一読いただきたくご案内した次第です。

<http://www.iacb.jp/revision6.html> (「JACB」で検索 News、トップページ内バナーよりアクセス可能)

上記リンク先に報告書を掲載しております。対象者の制限なく、印刷、ダウンロードできるようになっておりますので、ぜひ、この機会にお読みください。

ご関係の皆さまの今後の活動の参考になることを祈念いたします。

引き続き、JACB の活動にご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

日本マネジメントシステム認証機関協議会 (JACB) 事務局  
[info@iacb.jp](mailto:info@iacb.jp)

## 2. AS-QMS の審査認証の制度が変更されます。

航空宇宙分野の品質マネジメントシステム (AS-QMS) の審査認証の制度を規定する「SJAC9104-1」が 2022 年 1 月 1 日付で全面改定され、移行規定「SR004」が 2022 年 2 月 18 日付で発行されました。

登録組織に影響を及ぼす主な改正点は、以下の通りです。

- ・ 認証構造キャンパスが廃止され、「単一サイト」と「複数サイト」の 2 つになります。
- ・ 販売業者向け規格 SJAC9120 の認証制度が新たに設けられます。

その他の詳細につきましては登録組織の皆様にメールでご案内するとともに、JICQA ホームページに AS-QMS のページを開設し、順次、更新してコミュニケーションを図って参ります。

担当：審査第 5 部 上田  
[as-qms@jicqa.co.jp](mailto:as-qms@jicqa.co.jp)

### 3. ISO 認証組織の人権デューデリジェンス対応セミナーを開催します。

2011年に国連「ビジネスと人権に関する指導原則」が発行されて以降、人権への取組みを評価基準に盛り込んだ ESG 投資の拡大、「誰一人取り残さない」を中心理念とする SDGs など、世界的に人権を尊重する事業活動を後押しする機運が高まっています。

日本においても 2020 年 10 月に「ビジネスと人権に関する行動計画(2020-2025)」(NAP)が発行され、人権デューデリジェンスを中核とした企業の人権対応が求められるようになりました。また、EU や欧州各国での人権デューデリジェンスの法制化の動きや、グローバルサプライチェーンにおける取引要件として企業の人権対応の報告要求が活発化しており、今や企業における人権対応は必須の状況となりつつあります。

こうした中、JICQA 公開研修センターでは新たに「ISO 認証組織の人権デューデリジェンス対応セミナー」を開講する運びとなりました。

本セミナーは、昨今すべての事業者が対応を迫られている人権対応が、ISO 認証登録組織においては新たにマネジメントの枠組みを作るのではなく、現在運用している ISO マネジメントシステムに人権デューデリジェンスに求められる事項を組み入れることで、対応可能なことをご理解いただくことを目的としています。

皆様のお申し込みを心よりお待ちしております。

#### 『ISO 認証組織の人権デューデリジェンス対応セミナー』（2日間コース）

【日程】 2022 年 5 月 19 日～20 日、8 月 30 日～31 日、11 月 10 日～11 日

※集合研修へのご参加の他、WEB(Zoom Meeting)でのご参加も可能です。

※2 日間コースの内、1 日目のみのご受講も可能です。詳しくは事務局までお問い合わせください。

※上記以外の日程も計画中です。日程が決定次第、JICQA ホームページにてお知らせします。

【詳細とお申込み】 [https://www.jicqa.co.jp/iso/seminar\\_k/DD\\_01.html](https://www.jicqa.co.jp/iso/seminar_k/DD_01.html)

担当：公開研修センター 深谷（ふかたに）、松田、室  
[seminar@jicqa.co.jp](mailto:seminar@jicqa.co.jp)

### 4. 『温室効果ガス検証概要セミナー(仮)』の続報をご案内いたします。

JICQA ニュースレター3月号にてお知らせしました通り、JICQA では温室効果ガス(GHG)排出量関連の解説ウェビナー(無料)の準備を進めております。

同ウェビナーでは、LCA(ライフサイクルアセスメント)ソフトウェアの開発及びインベントリデータベースの構築研究の第一人者である、国立研究開発法人 産業技術総合研究所 IDEA ラボ長の田原聖隆先生を講師にお迎えして、GHG プロトコールに基づく Scope1 から Scope3 の算定についてお話しいただく予定です。

事務局では皆さまの温室効果ガスに対する高い関心にお応えする、役立つ情報のご提供を目指して、ウェビナーの実施内容を検討しております。

具体的な日時と内容につきましては、5月中旬を目途にJICQA ホームページに掲載し、また JICQA ニュースレターでもご案内いたします。

どうぞご期待ください。

担当：営業部 光守（みつもり）  
[eigyoseminar@jicqa.co.jp](mailto:eigyoseminar@jicqa.co.jp)



日本検査キューエイ株式会社 JIC Quality Assurance Ltd. (JICQA)

〒104-0042 東京都中央区入船2-1-1 住友入船ビル12F(総務部:成田、三浦) Tel:03-5541-2751 Fax:03-5541-2955